

コース No. Q ミニ大通美術館コース〈桑園地区〉

約3.9km  
約6,500歩  
約50分

三岸好太郎

知事公館の敷地内にある三岸好太郎美術館は、明治36年札幌で生まれた洋画家三岸好太郎の作品を紹介しています。三岸は31歳の若さで急逝しますが、個性的で感受性の豊かな作品を残しています。妻節子の作品も展示されています。



歴史の散歩道

北海道知事公館

開拓使の森源三の私邸として明治25年に(1892年)建てられた洋館は、大正4年(1915年)に三井財閥が買い取って「三井クラブ」となりました。昭和11年(1936年)には、新館が建てられ迎賓館として用いられます。戦後、一時米軍に接収されましたが、現在は知事公館として迎賓や会議に使われています。



**北4条ミニ大通**  
緑の中央分離帯が公園となっています。木々に季節の移り変わりを感じられます。

**ゴール**

**延命地藏尊**  
踏切事故がないように願って建てられたとか。男前のお顔に注目!

**知事公館**  
お庭の一部は市民に開放されています。

- トイレ
- しらかば
- ベニバナトチノキ
- ライラック

都会の喧噪を少し離れて、2つの道立美術館と緑を満喫するコースです。



**消費カロリー**  
約165kcal

ミルクココア 1杯